



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年10月28日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4512 URL <http://www.wakamoto-pharm.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 信行 (TEL) 03-3279-0371
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 増田 康彦 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,737	2.1	△349	—	△218	—	△121	—
23年3月期第2四半期	4,638	△5.0	△633	—	△540	—	△372	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △24百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △436百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.48	—
23年3月期第2四半期	△10.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,262	12,139	70.3
23年3月期	17,176	12,164	70.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 12,139百万円 23年3月期 12,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,720	0.5	△430	—	△210	—	△140	—	△4.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期 2 Q	34,838,325株	23年3月期	34,838,325株
② 期末自己株式数	24年3月期 2 Q	36,176株	23年3月期	31,391株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期 2 Q	34,803,953株	23年3月期 2 Q	34,416,773株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における医薬品業界は、引き続き医療費抑制策の基調は変わらず、また、一般用医薬品市場も低迷が続いており、厳しい環境下で推移いたしました。

そのなかにあつて当社グループの医薬事業では、主力製品である「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンT G点眼液」、「ゼベリン点眼液0.1%」等の眼科領域製剤の販売促進に加え、緑内障・高眼圧症治療点眼後発薬として昨年5月に「ラタノプロスト点眼液0.005%わかもと」を、昨年11月に「ラタノプロスト点眼液0.005%NP」を、また眼科手術補助剤として昨年12月に「マキユエイド硝子体内注用40mg」を発売し、普及活動に注力いたしました。

薬粧事業では、主力製品である「強力わかもと」に加え、薬用歯磨き（医薬部外品）「アバンビーズ」シリーズとして、「アバンビーズ シトラスミント味」「アバンビーズ ラ・フランスミント味」「アバンビーズ ワイルドミント味」「アバンビーズ ダンプランシュ」「アバンビーズ コーラルε（イブシロン）」の5製品を今年3月にリニューアル新発売いたしました。

特販事業では、海外向けに「わかもと」、乳酸菌及び点眼剤を、国内向けに医薬品原料の販売と他社受託品の製造販売に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億3千7百万円（前年同期比2.1%増）、営業損失3億4千9百万円（前年同四半期は営業損失6億3千3百万円）、経常損失は2億1千8百万円（前年同四半期は経常損失5億4千万円）、四半期純損失は1億2千1百万円（前年同四半期は四半期純損失3億7千2百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

医薬事業では、新発売の「ラタノプロスト点眼液0.005%わかもと」、「ラタノプロスト点眼液0.005%NP」及び「マキユエイド硝子体内注用40mg」が売上に寄与しましたが、主力製品の「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンT G点眼液」が減少いたしました。その結果、売上高は27億6千2百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

薬粧事業では、主力製品の「強力わかもと」が堅調に推移し、「アバンビーズ」シリーズが売上に寄与した結果、売上高は10億1千万円（前年同期比6.3%増）となりました。

特販事業では、海外向け「わかもと」、同じく海外向け点眼剤が増加いたしました。その結果、売上高は9億3千1百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、172億6千2百万円となり前連結会計年度末比8千5百万円（0.5%増）の増加となりました。流動資産は81億7千7百万円となり5千6百万円（0.7%減）の減少、固定資産は90億8千5百万円となり1億4千2百万円（1.6%増）の増加となりました。

流動資産が減少いたしましたのは受取手形及び売掛金が減少したことが主たる要因であり、固定資産が増加いたしましたのは、研究開発投資により特許実施権が増加したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、51億2千3百万円となり前連結会計年度末比1億1千1百万円（2.2%増）の増加となりました。流動負債は22億3千3百万円となり8千万円（3.5%減）の減少、固定負債は28億9千万円となり1億9千1百万円（7.1%増）の増加となりました。

流動負債が減少いたしましたのは、支払手形及び買掛金が減少したことが主たる要因あり、固定負債が増加いたしましたのは、長期借入金が増加したことが主たる要因であります。

純資産の部は、121億3千9百万円となり前連結会計年度末比2千5百万円（0.2%減）の減少となりました。利益剰余金が減少したことが主たる要因であります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の70.8%から70.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末から4百万円増加し、15億9千2百万円となりました。その内容の主なものは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により増加した資金は1億2千6百万円となりました。（前年同期に比べ収入が9千7百万円減少）

この主な要因は、非資金支出項目である減価償却費が4億9千1百万円、売上債権の減少が2億8千5百万円あった一方、税金等調整前四半期純損失が1億5千7百万円、仕入債務の減少が2億2千1百万円、たな卸資産の増加が1億5千4百万円あったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により減少した資金は4億2千2百万円となりました。(前年同期に比べ支出が4億9百万円増加)

この主な要因は、定期預金の払戻しによる収入が4千万円あった一方、有形固定資産(主に相模大井工場の設備)の取得による支出が2億4千8百万円、無形固定資産の取得による支出が3億1千3百万円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により増加した資金は3億円となりました。(前年同期は4千8百万円の資金の減少)

この主な要因は、短期借入れによる収入が1億円、長期借入れによる収入が3億円あった一方、長期借入金の返済による支出が9千8百万円あったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては、平成23年10月21日に業績修正を開示しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222,576	1,186,981
受取手形及び売掛金	3,956,058	3,670,203
有価証券	405,364	405,537
商品及び製品	1,336,120	1,390,887
仕掛品	335,759	433,307
原材料及び貯蔵品	537,121	539,111
未収還付法人税等	3,064	—
繰延税金資産	286,011	293,119
その他	152,027	258,229
流動資産合計	8,234,104	8,177,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,339,056	3,289,932
機械装置及び運搬具（純額）	1,704,421	1,612,874
土地	393,736	400,195
建設仮勘定	157,696	56,362
その他（純額）	125,139	104,328
有形固定資産合計	5,720,050	5,463,693
無形固定資産		
特許実施権	—	300,000
借地権	67,707	51,277
ソフトウェア	33,199	36,990
その他	6,143	6,093
無形固定資産合計	107,050	394,361
投資その他の資産		
投資有価証券	1,425,371	1,558,072
保険積立金	725,298	727,497
繰延税金資産	884,076	863,981
その他	80,997	77,713
投資その他の資産合計	3,115,744	3,227,264
固定資産合計	8,942,845	9,085,320
資産合計	17,176,950	17,262,697

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,206,535	984,573
未払金及び未払費用	452,642	562,966
短期借入金	196,000	296,000
未払法人税等	30,745	18,978
未払消費税等	21,981	65
賞与引当金	174,800	170,100
返品調整引当金	7,000	11,000
設備関係支払手形	45,076	38,771
設備関係未払金	151,180	129,622
その他	28,018	21,005
流動負債合計	2,313,979	2,233,081
固定負債		
長期借入金	1,230,000	1,432,000
退職給付引当金	1,297,817	1,308,484
役員退職慰労引当金	165,900	145,900
長期預り金	4,403	3,701
固定負債合計	2,698,121	2,890,085
負債合計	5,012,100	5,123,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	6,124,537	6,003,213
自己株式	△10,306	△11,385
株主資本合計	12,185,944	12,063,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,094	75,987
その他の包括利益累計額合計	△21,094	75,987
純資産合計	12,164,849	12,139,529
負債純資産合計	17,176,950	17,262,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,638,063	4,737,431
売上原価	2,232,039	2,203,295
売上総利益	2,406,023	2,534,136
販売費及び一般管理費	3,039,895	2,883,654
営業損失(△)	△633,871	△349,517
営業外収益		
受取利息	898	332
受取配当金	18,688	19,271
受取地代家賃	14,970	13,004
受取技術料	76,767	122,115
その他	10,823	18,201
営業外収益合計	122,148	172,924
営業外費用		
支払利息	14,432	13,879
固定資産除却損	621	528
寄付金	7,065	12,466
その他	6,534	15,305
営業外費用合計	28,653	42,179
経常損失(△)	△540,375	△218,772
特別利益		
固定資産売却益	—	64,929
役員退職慰労引当金戻入額	—	20,000
特別利益合計	—	84,929
特別損失		
投資有価証券評価損	34,843	24,058
特別損失合計	34,843	24,058
税金等調整前四半期純損失(△)	△575,219	△157,902
法人税、住民税及び事業税	11,609	8,309
法人税等調整額	△214,627	△45,047
法人税等合計	△203,017	△36,737
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△372,201	△121,164
四半期純損失(△)	△372,201	△121,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△372,201	△121,164
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△64,281	97,082
その他の包括利益合計	△64,281	97,082
四半期包括利益	△436,482	△24,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△436,482	△24,082

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△575,219	△157,902
減価償却費	593,825	491,090
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30,027	10,667
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△20,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,000	△4,700
受取利息及び受取配当金	△19,587	△19,604
支払利息	14,432	13,879
有形固定資産除却損	621	2,177
無形固定資産売却損益(△は益)	—	△64,929
投資有価証券評価損益(△は益)	34,843	24,058
売上債権の増減額(△は増加)	164,701	285,855
たな卸資産の増減額(△は増加)	△164,354	△154,305
仕入債務の増減額(△は減少)	163,675	△221,962
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,951	△21,916
その他	△10,519	△23,589
小計	217,494	138,820
利息及び配当金の受取額	19,587	19,604
利息の支払額	△14,578	△12,928
法人税等の還付額	10,375	3,064
法人税等の支払額	△9,071	△21,868
営業活動によるキャッシュ・フロー	223,807	126,692
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	200,000	40,000
有形固定資産の取得による支出	△177,888	△248,626
無形固定資産の取得による支出	△10,173	△313,070
無形固定資産の売却による収入	—	98,500
投資有価証券の取得による支出	△1,515	△1,643
投資有価証券の売却による収入	1,000	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△24,214	2,649
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,792	△422,190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	117,276	315
自己株式の取得による支出	△3,642	△1,553
短期借入れによる収入	—	100,000
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△76,000	△98,000
配当金の支払額	△85,803	△686
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,170	300,075
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	162,844	4,577
現金及び現金同等物の期首残高	1,708,407	1,587,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,871,252	1,592,519

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	薬粧事業	特約事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,789,545	950,945	877,047	4,617,538	20,525	4,638,063	—	4,638,063
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	29,963	29,963	△29,963	—
計	2,789,545	950,945	877,047	4,617,538	50,488	4,668,026	△29,963	4,638,063
セグメント利益又は 損失 (△)	△523,411	△61,521	△66,140	△651,073	17,202	△633,871	—	△633,871

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、主として不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	薬粧事業	特販事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,762,198	1,010,883	931,010	4,704,092	33,339	4,737,431	—	4,737,431
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,868	1,868	△1,868	—
計	2,762,198	1,010,883	931,010	4,704,092	35,208	4,739,300	△1,868	4,737,431
セグメント利益又は 損失 (△)	△278,773	△100,791	13,906	△365,658	16,140	△349,517	—	△349,517

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、主として不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。